

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート  新規  継続

( 事業 委託 補助用 )

## Ⅰ 基本事項

整理番号 506

事業名	環境美化補助臨時職員		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	市民生活部	生活環境課		款	衛生費・4款
電話	0799 - 43 - 5024			項	保健衛生費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)		目	環境美化対策費・6目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり__元気あふれ__住んで快適なまちづくり__			
	まちづくりの目標	子どもを産みたい__育てたいまち(子育て)			
	施策目標	ゴミのない清潔感あふれる安らぎの住環境をつくる			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助	

## Ⅱ Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	対象(誰を・どのような状況の人に)	市内全域		対象人数(人)	52,410
	目的	<p>意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入)</p> <p>臨時職員の雇用により、市内花壇の植栽及び環境パトロールによる不法投棄廃棄物の回収、不法投棄の監視、各種団体等により回収されたゴミの撤去作業を行い、市内全域の環境美化を推進する。</p>			
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか)			
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など)			
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営	<input type="checkbox"/> 民間・その他 ( )		
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成	年度	~	平成	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)				
	<input type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 合併前の旧西淡町で実施。合併後は市内全域の不法投棄撤去及び三原地域を含めての花壇管理を行う。				

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	臨時職員人数					指標単位
	指標説明 (指標算出 方法等)	職員数					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	目標値	1	1	1	1	1	
	実績値	1	1	1	1		
	達成度 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	-	
	目標値設定 の考え方	臨時職員を雇用し、各種業務を行うことで環境美化に努めている。					
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	直接事業費 (千円)	3,688	4,442	3,665	3,406	3,878	
	環境美化臨時職員賃金	3,688	3,684	3,714	3,865	3,878	
	財源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	3,688	4,442	3,665	3,406	3,878	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2		
事業量1(事業に要した日数)							
事業量2(事業に要した人数)							
年間経費([A]+[B])	3,688	4,442	3,665	3,406	3,878		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	70.4	84.8	69.9	65.0	74.0		
経費に関する 補足説明							

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
達成度	目標達成度	%	100.0	100.0	100.0	100.0
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 臨時職員を1名雇用し、環境美化に係る業務が達成できている。					自己評価 (5点評価)
						3
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 市内花壇の植栽及び環境パトロール等による市内全域の環境美化ができている。					自己評価 (5点評価)
効率性	事業単価	円	70.4	84.8	69.9	65.0
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 花壇の維持管理等の専門性のある業務を効率よく実施し、市内の不法投棄等の環境美化にも柔軟に対応できている。					自己評価 (5点評価)
						3
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 気候や不法投棄は予測し難いものがあるため、業務内容に関して委託契約を必要としない臨時職員により、時期や場所、作業内容に合わせて柔軟に対応していく必要がある。					自己評価 (5点評価)
						3
総合評価	自己評価をふまえた現状分析					
	環境美化補助員においても犬・猫処理を行うなど業務内容が拡大されてきており、市内の環境美化に十分対応できている。なお、花壇管理については、地元ボランティアによる維持管理体制の方向に進めていくことが理想と考える。					<div data-bbox="821 1541 1388 2116" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	直営花壇の管理をボランティア団体への移行するよう検討しつつ、現状維持で実施する。	同左。
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<b>仮に</b> 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 環境美化を全て業務委託することになり、時期や場所、作業内容に合った柔軟な対応ができない恐れがある。	